

# 交通安全・薬物乱用防止講話

令和2年9月17日(木)

唐津警察署 交通課・生活安全課

年 組 号 氏名

## 交通安全について

自転車は歩行者とは違って車と同じであり、運転する時には責任が

大きいという知って、毎日何気なく使っているものですが、気を引き締めて使いたいです。

また、左側通行をしっかりと心がけます。道路上の白い線の事については

初めて明くことだったので、自分だけでなく、家族や友人にも伝えて

安全に走行してほしいです。もし、自分が自転車事故の被害者に ⇒

なった場合のために、両親と保険について確認しておきたいです。

## 薬物乱用防止について

実際に薬物を使っている人を見た事はありませんが、ドラマの

役でなら見た事があります。その人達はネットで購入して、レストランや

バーなどで商人に会って、隠れてお金と交換していました。私達も

簡単にネットが使えるので、いつもより注意しながらネットを使いたいです。

そして、「運び屋」として使われたら、自分だけでなく家族にも迷惑

をかけてしまうので、何かあやし気な荷物には注意したいです。 ⇒

# 交通安全・薬物乱用防止講話

令和2年9月17日(木)

唐津警察署 交通課・生活安全課

年 組 号 氏名

交通安全について

自転車と自動車は同じ仲間だということ、確かに近年では車道の端を  
(軽車)

走るのを見くみませんが、たまに歩道を走っている方がいて、歩行者にとって危険だな

と思うので、気をつけて欲しいと思う。CM(テレビ)等で色んなきまり(規則)が広ま

てほしいなと考えた。飲酒運転をしている人はあまり見たことがありませんが、

横に並んで走行している人、幼い13歳未満がヘルメットをかぶっていない人が

まだ日本でも多くみられているのかなと感じた。自転車に乗らない人も関係ない事では  
薬物乱用防止について ないと思った。

薬物(覚せい剤、コカイン、マリファナ、大麻)を1回でも使用するると乱用となるこ

とは、何回も聞いて危険さをして感じます。自分には、ほど遠いことだと思いましたが

日本では10代の若者が使用していると知り、薬物は身近に潜むものと考えてお

くことが大切だと思った。薬物を摂取することだけが警察に捕まるのではなく

で、誰か何か(例:お金)の誘わくで薬物に関わるといけないということも

また改めて、恐ろしく感じた。薬物乱用防止の講演は何回しても、薬物は  
色んなものを失わせるものだなと思った。